

スピリチュアル物語

257話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

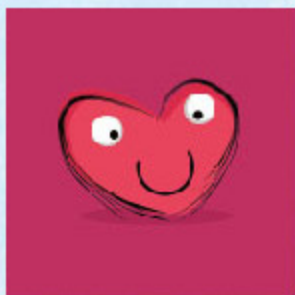
- Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談: \$40



「茨の道を進む必要はない?」「楽しく努力して適度に頑張つて楽勝?」「ウィザットとマジョリアルが次々とマグワートの言葉を繰り返す。「そうじゃ。だけど、多くの人は茨の道が好きなんじゃな。そのほうが生きていく手応えを感じ易いからかも知れん。勿論、魂は磨かれてこそ輝くという側面もあるから、そういう面では苦難がこの地球ツアーには盛り込まれてはおるが、人生は自分からどういふ波動を出すそうと意識するかにかかっていとも言えるんじゃ」「意識って大切なんですな」「そうじゃよ。突飛に聞こえるか

も知れんが、人間の細胞の一つひとつも意識を持っていて、人が病気になる原因は様々あるが、その内の一つの要因として細胞がどういふ意識を持っているかが影響しているという説もあるんじゃ。その説は医学的には証明されてはいないが、もしも細胞が意識を持っていると仮定した場合、日常的に細胞一つひとつに向けてポジティブに語りかけることで健康を維持出来るらしい」「細胞に語りかける?」「例えば、『胃袋の細胞さん: 毎日食べ物消化してくれてありがとう、心臓の細胞さん: 絶え間なく動き続

けてくれてありがとう』とか、『肌のキメの細胞さん: とっても綺麗ね』とか『何だか恥ずかしい感じがするわ』「慣れる迄はそうかも知れんし、事情を知らない他者からは誤解される可能性があるの、独りの時に言うといいじゃろ」「え? じゃあ爺さんも『ワシのお髭さん、毎日素敵じゃな』とか言っているのかい?」「勿論じゃ。じゃからワシのお髭さんはこんなに素敵なんじゃよ、ハハハハ」



★これまでのお話(1~256話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2026年2月20日号につづく